



富田蓮選手へ 養老町スポーツ栄誉賞授与

10月13日から23日まで台湾で開催された「第4回 WBSC U-23ワールドカップ」に出場した富田蓮選手が、世界一になったことを報告するために来庁してくれました。

この功績をたたえ、富田選手へ養老町スポーツ栄誉賞を授与しました。本当におめでとうございます



富田蓮選手にインタビュー!!

- Q 台湾で開催されたU-23 W杯優勝。そして、富田さん個人も、最優秀選手&ベストナインの2冠。どのようなお気持ちでしたか？
- A 素直にうれしかったです。優勝の瞬間、マウンドにみんなであやつて集まるのも初めての経験でした。個人のことにしても、監督やコーチ、仲間たちのおかげだと思っています。
- Q これまで、どのような気持ちで野球に取り組んでこられたのですか？
- A 社会人チームに入って、3年後にプロに行く、という強い気持ちをもって日々取り組みました。目標をもって、それ

- を一つずつ実現させていったかたちだと思っています。
- Q ここまでの道のりは決して簡単なものではなかったと思います。どのように乗り越えてきたのですか？
- A やはり感謝ですね。今の自分があるのは、親、そして、監督やコーチなど、周りの人がいてくれたおかげです。どんな時でも、感謝を忘れなかったからこそ頑張れました。
- Q そのような努力が結実してのドラフト会議での阪神タイガースからの指名でした。その時のお気持ちも教えてください。
- A 実はその時、事情があつてテレビを見ていなかったんです。そうしたら「トミ、選ばれたぞ!」ってチームメイトから声をかけられて、「マジですか?」って抱き着いて、跳びはねて喜びました(笑)
- Q 小学生の頃は、広幡クラブで野球をしていたと聞きました。何か思い出はありますか？
- A 同学年は3人だけだったんです。でも、本当に野球が好きで、いつもその仲間たちといて、野球をしたり、遊んだりしていました。
- Q 学校生活での思い出はありますか？



- A 中学生で応援団長や生徒会副会長を務めたことですね。人の前に立つて活動することが好きだったんです(笑)
- Q 夢を叶えるために大切にしていたことを教えてください。
- A 何事にもチャレンジすることです。同じことをただ繰り返すのではなく、何にでも挑戦して、自分に合った方法ややり方を見つけていくことが大切だと思います。
- Q 最後に町民の皆さまにメッセージをお願いします。
- A やればできる! そして、感謝を忘れずに! この町は、僕にとって安心できる町です。養老町の皆さま、これからも応援よろしくお願ひします。